

# 内視鏡的胃粘膜下層剥離術(胃ESD)

患者様用クリニカルパス

年 月 日

ID @PATIENTID

患者名 @PATIENTNAME

| 月/日           | /  |   | /   |  | /   |  |
|---------------|--|---|---|--|---|--|
| 経過            | 入院日治療前   | 治療後   | 治療1日目   | 治療2~7日目  | 退院日   |  |
| 達成目標          | ◇安全に治療を受けることができる   | ◇腹痛や出血がない<br>◇安静を守ることができる   | ◇腹痛や出血がない<br>◇食事制限が守れる  | ◇腹痛や出血がない<br>◇食事制限が守れる   | ◇退院後の生活に不安がない   |  |
| 観察            | 体温・血圧・脈などを測定します。腹痛、排便の状態状態を観察します                                       |   |   |  |   |  |
| 活動・安静度        | 自由です   | ベッド上安静となります   | 動ける範囲をお知らせします<br>基本的には朝の状態が落ち着いていればトイレ、洗面の歩行可能です                                      | 病棟内自由です<br> | 散歩など軽い運動は可能です<br>疲れのない程度にしましょう<br>重い荷物を持ちたり、激しい運動(ジョギング水泳など)は控えてください。<br>出張や旅行などの遠出は控えてください   |  |
| 食事            | 朝から絶食です<br>薬の内服のための少量の水分飲めます   | 水分は( : )より可能です<br> | 絶食です  | 食事は医師の指示で始まります<br>流動食から始まり、症状をみながお粥に変わっていきます。<br>食事開始時に看護師からパンフレットに沿って説明します。                   | なるべく消化の良いものを良く噛んで食べるようにしましょう<br>食事に不安がある場合は栄養士より、食事指導を受けて頂きます   |  |
| 清潔            |  |   | 体を拭きます  |  | 入浴は可能ですが長湯は避けましょう   |  |
| 排泄            | 治療前に医師の指示があれば尿の管を入れます  |   | 尿の管が入っていれば尿の管をぬきます<br>指定の紙に尿量記入してください   | 指定の紙に尿量記入してください  |   |  |
| 治療・処置         | 入院後点滴をさせていただきます  | 点滴を続けてします<br>    |   |  | 【退院後の生活について】<br>決められた外来受診日に受診して下さい。<br>治療した部分の潰瘍は順調に治っています<br>しかし完全に治るまでには約2か月ほどかかります。心身の安静を心がけ、十分な睡眠をとり、規則正しい生活を送りましょう。<br>酒、タバコは治療を遅らせる原因になりますので、この機会にやめることをお勧めします。 |  |
| 薬剤            | 常備薬を教えてください<br>内服は医師の指示にしたがってください                                      | 胃粘膜保護剤を内服します  |   | 薬について薬剤師から説明があります  |   |  |
| 検査            |  |   | 医師の指示により適宜採血・胃カメラがあります。   |           |   |  |
| 患者様及びご家族様への説明 | 入れ歯や指輪・時計などの貴金属類ははずして下さい<br>検査前に緑の検査衣に更衣してもらいます<br>治療中は御家族に待機してもらって下さい | 治療結果について医師より説明があります   | 胃痛、吐血、下血、腹痛、気分不快などあれば、看護師にすぐお伝えください<br>排便時は便の色を観察してください<br>便が黒い時、赤い時は流さずに看護師にお知らせください |  | 吐血、下血や黒い便、めまい・ふらつき(貧血のような症状)、急激な腹痛、などの症状があったら病院に連絡し、受診してください  |  |

2017.5.20

市立四日市病院 消化器内科病棟